

～山大にゃんこ大作戦～



野良猫増加に伴う 公衆衛生学的問題を周知するプロジェクト

活動目的

講演会の開催などを通して、
野良猫増加に伴う、**感染症**の蔓延などの問題を周知する。
さらに、他団体の**地域猫活動の成功**に貢献する。

活動方法

- ・野良猫と感染症
- ・地域猫活動概論
- ・世界の猫社会
- ・地域の合意形成
- ・野良猫の生態

講演会開催



ガイドブック
作成

講演会を山口大学学生及び一般市民に対して開催する。
講演会では、講師の方に**地域猫活動**を行う上で、重要なことについてご講演いただく。
また、講演会の内容は、**ガイドブック**としてまとめることで、より多くの人への周知を目指す。

これまでの活動

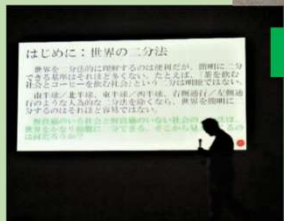


第一回講演会

猫の感染症について、獣医学部の**下田先生**にご講演いただいた。

広報活動

講演会の広報のため、**道の駅**や自治体にポスターを掲示した。



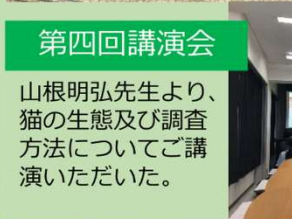
第二回講演会

黒澤泰先生に「地域猫」、**小野塚知二先生**に「猫社会」についてご講演いただいた。



第三回講演会

百武ひろ子先生より、合意形成についてご講演いただいた。



第四回講演会

山根明弘先生より、猫の生態及び調査方法についてご講演いただいた。



ガイドブック作成

講演会の内容をまとめ**ガイドブック**を作成した。

反省

講演会開催の際には広報活動を行ったにもかかわらず来場者が振るわないなど、人を集めることの難しさを痛感した。



③ 野良猫増加に伴う公衆衛生学的問題を周知するプロジェクト ～山大にゃんこ大作戦～

近年、野良猫の増加が問題となっており、全国的に地域ネコ活動を行う団体が増加している。野良猫の増加は、殺処分や望まれない死を迎える命の増加を助長する。また猫の密度が高いことによる人獣共通感染症などの感染症が蔓延する危険性、住民間のトラブルなどにつながる。特に感染症では SFTS（重症熱性血小板減少症）など人命に関わる人獣共通感染症の存在が近年騒がれている。そこで、本プロジェクトでは、野良猫の増加に伴う問題の中でも特に感染症蔓延など公衆衛生学的な問題を山口大学学生や周辺住民に周知することを目的とした。計画としては、山口大学の学生向けに、月 1 回程度の感染症などに関する勉強会を 1 年間に 5 回行う。勉強会のうち 2 回は外部講師を招待し、市民公開講座として開催する。勉強会では、テストを行い参加した学生、住民が、どの程度知識が取得できたかを検証する。また、勉強会で学んだ内容をまとめて、教科書を作成し、一般向けに公開することでより多くの人への周知を図る。